



# 第15回大会 2号通信

日本産業カウンセリング学会

Japanese Association of Industrial Counseling

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2番28号 飯田橋ハイタウン1020  
TEL/FAX 03-5228-4418 E-mail:jaic-taikai@amail.plala.or.jp  
編集者：第15回大会準備委員長 三川 俊樹 発行日：平成22年5月20日

## 日本産業カウンセリング学会第15回大会案内

### (第2号通信)

#### ご挨拶

このたび、日本産業カウンセリング学会第15回大会を、9月18日(土)～20(月・祝)の日程で、追手門学院大学および追手門学院「大阪城スクエア」等を会場として開催することとなり、近畿支部がその準備と運営を担当させていただき運びとなりました。

世界的な経済不況が長期化し、先行きの不透明な社会状況と不安定な労働環境の中で、働く人々はメンタルヘルスとキャリア形成の両面にわたってさまざまな課題に直面しています。また、若者の社会的・職業的自立をめぐる問題、災害や事故などの危機的状況、「無縁社会」における孤独の問題など、産業カウンセリングが取り組まねばならない課題が数多くあります。

第15回大会は、このような時代背景をふまえて、「混迷する社会に展望をひらく産業カウンセラー—働く人々のいのちとところを守る—」を大会テーマとして開催いたします。講演、シンポジウム、個人研究発表、ラウンドテーブル、研修会など、多くの学会員の皆様に積極的にご参加いただき、情報交換や親睦を深めることを通して、実り豊かな大会にしたいと願っています。

なお、第15回大会は、9月18日(土)・19日(日)の2日間の大会プログラムを、大阪府茨木市の追手門学院大学で開催いたします。北摂の山並を望む自然豊かな「茨木キャンパス」で、2日間をお過ごしいただいた後、第3日目の20日(月・祝)は、会場を大阪市内へと移しまして「研修会」を開催いたします。大阪を象徴する「大阪城」や「中之島」をゆったりと眺めていただきながら、じっくりと研鑽を積み重ねていただきたいと念願しております。

多くの会員の皆様のご参加をお願いいたしますとともに、9月にお目にかかれまことを心から楽しみに準備を進めております。

日本産業カウンセリング学会 近畿支部長  
第15回大会 準備委員長  
三川 俊樹 (追手門学院大学)

## I 大会テーマ

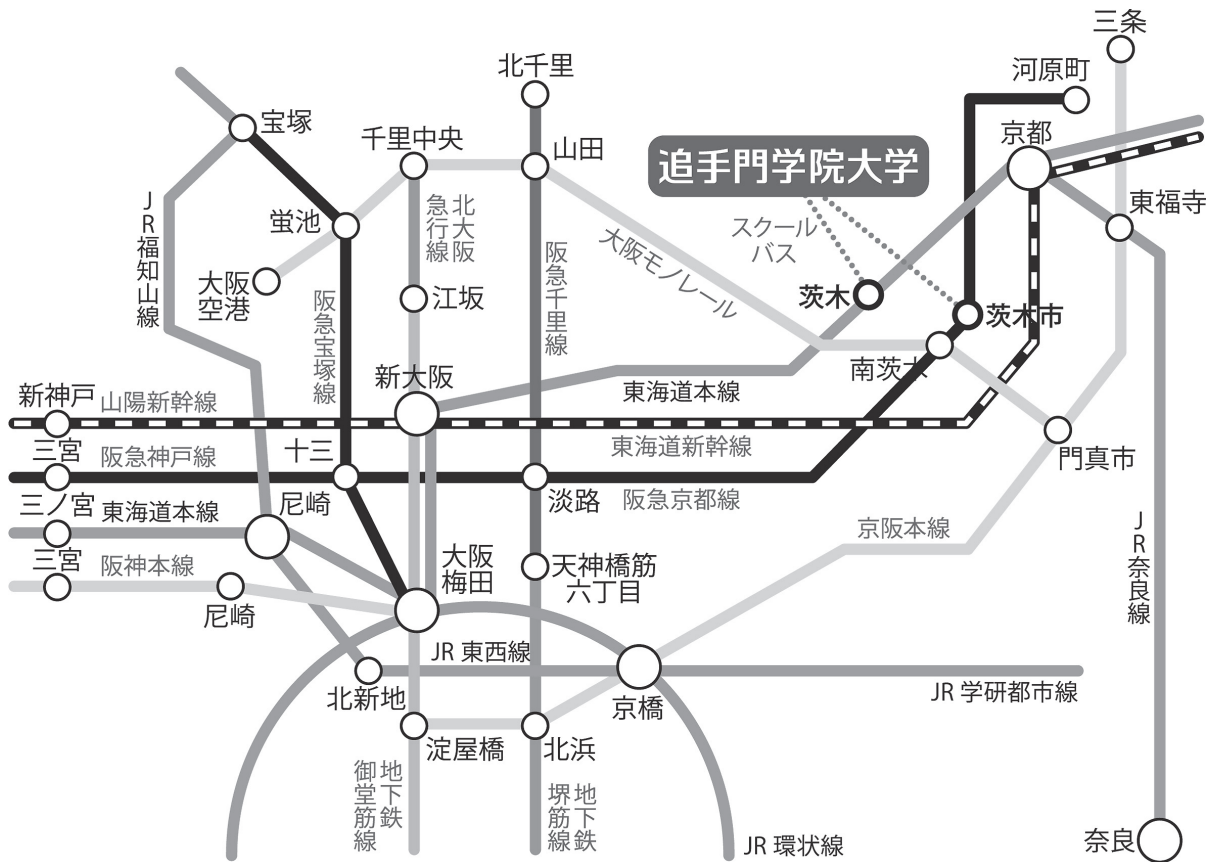
「混迷する社会に展望をひらく産業カウンセリング」  
—働く人々のいのちとところを守る—

## II 会期・会場

会期：2010年9月18日(土)：大会 第1日目	追手門学院大学
19日(日)：大会 第2日目	〃
20日(月・祝)：研修会 1日コース	大阪大学 中之島センター
半日コース	追手門学院 大阪城スクエア

大会(第1日目・第2日目) 会場 : 追手門学院大学

〒567-8502 大阪府茨木市西安威 2-1-15



大阪方面 から	JR 京都線	大阪駅	快速約13分	茨木駅	スクールバス 約20分	追手門学院大学
	阪急京都線	梅田駅	急行約20分	茨木市駅		
京都方面 から	JR 京都線	京都駅	快速約25分	茨木駅		
	阪急京都線	河原町駅	急行約30分	茨木市駅		

【新幹線利用の場合】

新大阪から、JR 京都線（京都方面）に乗り換え、快速で約8分、「茨木」下車。  
「茨木」からスクールバスまたは阪急バス利用。

【航空機利用の場合】

大阪空港（伊丹空港）から、大阪モノレールに乗車、約23分、「南茨木」で阪急京都線（京都河原町方面）に乗り換え、準急または普通で約2分、「茨木市」下車。  
「茨木市」からスクールバス利用。

## 研修会(第3日目) 会場 (※研修会場の交通案内は、別添「研修会のご案内」に掲載しております。)

・大阪大学 中之島センター 〒530-000 大阪市北区中之島 4-3-53 <http://www.onc.osaka-u.ac.jp>

・追手門学院 大阪城スクエア 〒540-0008 大阪市中央区大手前 1-3-20  
(追手門学院大手前中・高等学校本館 6階) <http://www.otemon-osakajo.jp>

## Ⅲ 大会スケジュール

大会 第1日目	大会 第2日目	研修会
9月18日(土)	9月19日(日)	9月20日(月・祝)
追手門学院大学	追手門学院大学	大阪大学 中之島センター 追手門学院 大阪城スクエア
受付開始 9:20～ 開始 9:50～		受付開始 9:30～ 開始 10:00～
学会長挨拶	受賞者記念講演 II 9:50～10:20	研修会 I 10:00～12:30 1日コース/午前コース
受賞者記念講演 I 10:00～11:00	休憩(10分)	
移動/休憩(15分)	個人研究発表 II 10:30～12:00	
個人研究発表 I 11:15～12:45	昼食 12:00～13:00	
昼食/理事会 12:45～13:45	学会企画シンポジウム 13:00～15:00	昼食 12:30～13:30
学会総会 13:50～14:50		研修会 II 13:30～16:00 1日コース/午後コース
休憩(10分)		
大会記念講演 15:00～15:50	休憩(15分)	16:00 研修会終了
休憩(10分)	ラウンドテーブル 15:15～16:30	
大会企画シンポジウム 16:00～18:15	休憩(15分)	
	自主シンポジウム 16:45～18:15	
移動/休憩(15分)	18:15 大会終了	
懇親会 18:30～20:00		

## IV 主要プログラム

【 9月18日(土) 9:50～ 追手門学院大学 】

(1) 受賞者記念講演 I

2009年度の学会賞受賞者の方にご講演をいただく予定です。

(2) 個人研究発表

発表者は以下の条件を満たしている必要があります。

①大会当日において本学会正会員であること

②会費を納入済みであること

研究発表の方法は口頭発表とします。

発表の時間は1件につき30分(発表20分・質疑応答10分)とし、研究発表者となるのは、1人1回に限ります。ただし、連名発表者になる場合はこの限りではありません。

発表原稿の様式や締切等につきましては、9ページからの「個人研究発表・自主シンポジウムの論文原稿作成要領」をご覧ください。

(3) 総会

18日(土) 13:50～14:50に開催します。会員の方はぜひご出席ください。

(4) 大会記念講演 「モノづくり」にかけた夢－挑戦することの素晴らしさ

講師:株式会社アオキ社長・LLPまいど会長 青木 豊彦 氏

青木氏は、中小企業が約8000社集まるモノづくりの町、東大阪から「メイド・イン・東大阪」の人工衛星打ち上げ計画をスタートさせた東大阪宇宙開発協同組合の初代理事長。東大阪の町工場が集まって製作し、打ち上げに成功した人工衛星「まいど1号」の壮大なプロジェクトにかけた思いや、モノづくり・人づくりへの情熱、航空宇宙産業を大阪の地場産業にすることを目指して新たにスタートさせた取り組みなど、夢をもつこと、挑戦することの素晴らしさや、「若者がモノづくりに魅力を感じて集まってくる大阪を世界の楽市・楽座にしたい」との期待を熱く語ってくださる予定です。

なお、大会記念講演は学会員でなくても参加可能です。

(5) 大会企画シンポジウム

テーマ「事故・災害・危機的状況において産業カウンセリングはどう活かせるか」

関西で起こった事故や災害、危機的状況に全力で取り組んできた実践の積み重ねと、その中で見えてきたさまざまな課題について議論します。

コーディネーター 川上 範夫 (元奈良女子大学)

シンポジスト 遠藤 瑞江 (日本産業カウンセラー協会 関西支部)

小澤 康司 (立正大学)

\*さらに、シンポジストについては交渉中です。

指定討論 三川 俊樹 (追手門学院大学)

(6) 懇親会

18日(土) 18:30～20:00に食堂にて開催します。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

【 9月19日(日) 9:50～ 追手門学院大学 】

- (1) 受賞者記念講演 II 2009年度の学会賞受賞者の方にご講演をいただく予定です。
- (2) 個人研究発表 II 「個人研究発表 I」の説明をご参照ください。
- (3) 学会企画シンポジウム

**テーマ「多様化するくうつ>>とどう関わるかー新しいくうつ>>について語るー**

研究委員会の企画により、2010年度の年間テーマは「多様化するくうつ>>とどう関わるか」に設定されました。これまで「うつ病」といえば、几帳面でまじめな人がなりやすく、落ち込み、自分を責め、自殺に至るケースも多いというイメージでした。しかし、2007年頃から急増してきた「新しいくうつ>>」は、工作中だけくうつ>>で、帰宅後や休日は普段通り活発に活動するほか、自分を責めるのではなく、身近な人間や社会に対して攻撃的な態度になり、休職しても会社や同僚にかける迷惑などはあまり感じないようです。また、新しいくうつ>>は比較的若い20～30歳代に目立つという報告もあります。このような「新しいくうつ>>」をどう理解し、どのように関わるかについて、精神科医、臨床心理士やカウンセラー、キャリアアドバイザーとして活躍している方々から、それぞれの経験に基づいて話題提供していただき、議論を深めたいと考えます。

コーディネーター 平川 完 (財関西カウンセリングセンター)

シンポジスト 豊田 直子 (株ホリスティックコミュニケーション)

大野 英一 (カウンセリング・研修オフィスにじの橋)

\* さらに、シンポジストについては交渉中です。

(4) ラウンドテーブル

ラウンドテーブルは、興味・関心のあるテーマの分科会にご参加いただき、直接討議・意見交換していただく場です。

テーマ (次の8つの分科会を予定しています)

- ① 無縁社会におけるカウンセリング～死と向き合い、いのちを守ること～
- ② 産業カウンセリングにおけるスクリーニング
- ③ 再発を防ぐ復職支援の考え方
- ④ 発達問題を抱えた人たちへの関わり方
- ⑤ 働く人々が自分で自分を守るために必要なスキルとは何か
- ⑥ ゆとり世代の若者の依存性
- ⑦ 働き方の多様性と働きがい
- ⑧ キャリア・コンサルタントの未来

(5) 自主シンポジウム

自主シンポジウムは会員の皆様に企画・運営していただくものです。時間は1時間30分を予定しています。希望される方は添付の用紙に必要事項をご記入いただき、5月30日までにFAXで大会準備事務局へご提出ください。(準備委員会にて調整させていただくことがあります。)

【 9月20日(月・祝) 10:00～ 研修会 大阪大学 中之島センター／追手門学院 大阪城スクエア 】

1日コース 10:00～ 16:00 (5時間)	A	産業臨床学に向けてのさまざまな人間関係技法の体験 —リスニング、対象関係技法、家族カウンセリング技法、ソシオドラマ・サイコドラマの体験、ほか	川上 範夫 先生 (元奈良女子大学)	大阪大学 中之島センター
	B	多面的援助アプローチと臨床の知恵 —心理援助者の仕事:クライアントの希望を引き出し、応援すること	田嶋 誠一 先生 (九州大学大学院)	
	C	産業カウンセリングと発達障害 —職場で出会う大人の発達障害(特にアスペルガー症候群)への理解と対応	緒方 一子 先生 (東京地下鉄株式会社)	
午前コース 10:00～ 12:30 (2.5時間)	D	自殺問題に取り組む産業カウンセリング	松原 達哉 先生 (東京福祉大学大学院)	追手門学院 大阪城スクエア
	E	産業カウンセリングと能力開発	桐村 晋次 先生 (神奈川大学)	
	F	混迷する社会における個と組織の新たな関係 —今こそ、キャリア・コンサルタントの出番だ!	阪口 武 先生 (HBO Human Brains Office 代表)	
	G	学校教育におけるキャリア教育とキャリア形成支援	川崎 友嗣 先生 (関西大学)	
午後コース 13:30～ 16:00 (2.5時間)	H	働く人のうつ病治療と職場復帰	平井 孝男 先生 (平井クリニック)	追手門学院 大阪城スクエア
	I	キャリア支援とメンタルヘルス支援の統合的アプローチの事例検討	宮城 まり子 先生 (法政大学)	
	J	成果主義時代のキャリア・デザイン —目標管理・人事考課制度との融合を求めて	濱岸 末雄 先生 ( (社)日本経営協会)	
	K	自律訓練法によるメンタルフィットネス —楽しく、分かりやすい! すぐ効果あり、役立つ!	下口 雄山 先生 ( (社)日本メンタルフィットネス協会)	

## ◆日本産業カウンセリング学会第15回大会 参加申込要領

### 1. 大会参加に関して

- ①「大会参加申込書」にそって必要事項を記入してください。
- ②「返信はがき」には必要事項及び返信先の住所をご記入の上、50円切手を貼付してください。
- ③「大会参加申込書」と「返信はがき」を、「返信用封筒」にて郵送してください。
- ④「**返信はがき**」は大会(研修会を含む)への参加証明書を兼ねています。大会当日受付にて参加証明書を提示後に名札を交付しますので、**忘れずに必ずご持参ください**。
- ⑤同封の「振込用紙(ゆうちょ銀行用)」にて大会参加諸費用(参加費・研修会費・懇親会費など)をお振込みください。なお、郵便局備え付けの振込用紙をご利用の場合は、**必ず通信欄に金額の内訳をご記入ください**。
- ⑥**7月10日(土)**までに上記の手続きを行ってください。



## 2. 個人研究発表について

- ①「大会参加申込書」に必要事項をご記入の上、返信してください。
- ②プログラムの作成の都合上、原稿とは別途に6月10日(木)までにお申込みください。
- ③期限までに、別掲の発表原稿作成要領に従い論文集に掲載する原稿(コピーを含む)を提出してください。
- ④原稿は、6月25日(木)までに大会事務局へ郵送してください。  
※郵送いただいた原稿は返却できませんので、ご了承ください。
- ⑤発表者は以下の条件を満たしていることが必要です。

1)大会当日において本学会正会員であること  
2)会費を納入済みであること  
研究発表の方法は口頭発表とします。  
発表の時間は1件につき30分(発表20分・質疑応答10分)とし、研究発表者となるのは一人一回に限ります。ただし、連名発表者になる場合はこの限りではありません。

## 3. 懇親会について

9月18日(土) 18:30開始

会場:追手門学院大学キャンパス内 食堂

※大会参加申込書の所定欄に参加の有無をご記入ください。

## 4. 研修会の参加に関して

- ①別添「研修会のご案内」によりご希望のコースを第3希望までお選びいただき、大会参加申込書・返信用はがきの所定欄に必要事項をご記入の上、大会事務局宛にご郵送ください。
- ②お申し込みの順に受付とします。ご希望のコースが申込多数の場合は事務局で第2希望・第3希望のコースへ振り替えさせていただきます
- ③研修会参加の申込み期限は大会参加と同じく7月10日(金)となっておりますので、期限内に手続きを済ませてください。
- ④研修会参加費につきましては **5. 大会に係る諸費用一覧**をご覧ください。
- ⑤別添「研修会のご案内」に研修内容などが掲載されていますので、参加をご検討される方は必ずご一読ください。

## 5. 大会に係る諸費用一覧

- ①大会参加費(論文集1冊含む)

正会員	予約	8,000円	当日	10,000円
非会員	予約	10,000円	当日	12,000円
学生	予約	4,000円	当日	5,000円
- ②研究発表料(論文掲載料) 2,000円  
連名発表の場合 正会員 1,000円(非会員 2,000円)
- ③発表論文に写真掲載の場合1葉 500円
- ④論文追加代金 4,000円 当日 5,000円
- ⑤懇親会参加費 4,000円 (学生2,000円)
- ⑥研修会参加費

1)半日コース(予約)	正会員	3,000円	(当日	4,000円)
	非会員	4,000円	(当日	5,000円)
	学生	2,000円	(当日	2,500円)
2)1日コース(予約)	正会員	6,000円	(当日	7,000円)
	非会員	8,000円	(当日	9,000円)
	学生	3,000円	(当日	4,000円)

## 6. 振込先

郵便振替口座：00160-2-401694  
加入者名：日本産業カウンセリング学会事務局

### 銀行振り込みの場合

銀行名：ゆうちょ銀行  
支店番号：019  
支店名：〇一九店（ゼイイチクウ店）  
預金種目：当座  
口座番号：0401694  
加入者名：日本産業カウンセリング学会事務局

## V 今後の予定

5月30日	自主シンポジウム 申し込み 締め切り
6月10日	個人研究発表 申し込み 締め切り
6月25日	自主シンポジウム・個人研究発表 原稿 締め切り
7月10日	大会参加・研修会参加 申し込み 締め切り
7月下旬	プログラム発送
8月中旬	論文集発送
9月18日	第15回大会開催

## VI 準備事務局(お問い合わせ先)

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2-28 飯田橋ハイタウン1020号室  
日本産業カウンセリング学会事務局 第15回大会

TEL&FAX:03-5228-4418  
e-mail:jaic-taikai@amail.plala.or.jp

- ※1) 事務局が不在の場合もありますので、できるだけメールまたはFAXにてお問い合わせください。  
※2) 会場・交通案内などのお問い合わせは、近畿支部(080-5635-9570)にお願いいたします。



## ■ 個人研究発表・自主シンポジウムの論文原稿作成要領

- ・論文集掲載原稿は、次の要領で作成してください。
- ・発表申込者に原稿作成要領の送付はいたしません。
- ・お申し込みの方は、以下を熟読のうえ原稿を作成し、期日までに大会事務局へご郵送ください。

### (1) 研究発表

#### ①原稿用紙と記入方法

ワードプロセッサ・パソコンワープロソフトを使用し、黒色で鮮明に印刷してください。

原稿は論文集の完全版下として、そのまま使用します。

用紙はA4版・上質紙等を使用してください。(感熱紙不可)

文字は明朝体で揃えてください。

1ページは24字×45行×2段を基本に、(2)レイアウト図を基準に作成し、2ページ分または4ページ分を提出してください。3ページになりますと見開きの右側が空欄ページとなりますので、原稿は必ず2ページまたは4ページとしてください。

#### ②表題・本文のレイアウト

「題目」は1・2行目に本文より大きい文字を使用して記入してください。

「氏名」は3行目に記入してください。なお、連名発表者がいる場合には、口頭発表される方の氏名の前に○印をつけてください。

「所属」は4行目にカッコで括って記入してください。連名発表者の所属が同一であれば、一つだけ記入してください。所属が大学の場合、学部まで記入し、大学院生は研究科名を記入してください。

連名者が多数の場合は一般に通用する略称を用いても差し支えありません。

「本文」は必ず6行目から書き始めてください。

題目の字数・副題等の関係から上記の行数を若干変更しなければならない場合は、印刷範囲の枠をはみ出さないように本文を削るか、行間をつめて印刷してください。

文末に、キーワードを3語程度入れてください。

#### ③図・表・写真

図・表・写真の合計面積が、現行全体の1/3を越えないようにしてください。

図・表は原稿に直接貼り付けるか、別紙に書いたものを貼り付けてください。

大きい図や表を縮小して貼り付けてもかまいません。ただし縮小コピーを繰り返すと見えにくくなる場合がありますので、ご注意ください。

写真掲載の場合、写真は原稿用紙に貼りつけないで、裏面に研究発表の氏名・写真番号・タイトル・大きさ(縦・横の長さ)の指定などを記入してください。

#### ④原稿の送付

原稿は折らずに、必ず簡易書留で郵送してください(e-mail・宅配業者のメール便などは不可)。

プログラムの編成・座長依頼等に使用しますので、原稿のコピーを2部同封してください。

1つの研究グループが同じテーマについて「一連の発表」を行うときには、発表順位を示し、代表者がとりまとめて一括発送してください。この場合封筒に「一括発送」と明記してください。

#### ⑤発表機材について

発表の際に機器の使用をご希望の方は、添付の申込用紙に所定の欄がありますので、忘れずにご記入ください。事前の申込がない場合は、事務局で準備する機材の利用ができません。なお、ご自身で用意された機器を使用する場合、申込の必要はありません。

プロジェクター・ビデオ・DVD・OHPなど、一般的に研究発表で利用される機器につきましては、事務局で準備

いたしますが、使用できる機器の詳細につきましては大会事務局までお問い合わせください。

また、当日の急なトラブルに対応できるように、発表用のデータはメモリスティックなどでバックアップをお取りいただき、当日ご持参されることをおすすめいたします

なお、諸般の事情で機器がご希望に沿えない場合は、事前にその旨ご連絡いたしますので、ご了承ください。

※小型のパソコンやMacintoshでの発表を予定されている方は、プロジェクター入力用のコネクタが合わない場合がありますので、お手数ですが専用の変換ケーブルをご持参ください。

⑥ 当日配布の資料について

当日配布の資料につきましては発表者が必要部数(50部程度)をご用意ください。事務局で印刷はいたしません。

⑦ 原稿提出について

**6月25日(木) 必着**でお願い致します。**必ず簡易書留で郵送してください。**

お送りいただいた原稿の訂正はできません。訂正が必要な時は、大会当日に正誤表を配布していただくこととなりますのでご注意ください。

<研究発表等の書類・原稿等の提出先・問い合わせ先>

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2-28 飯田橋ハイタウン1020号室  
日本産業カウンセリング学会 第15回大会準備事務局  
TEL&FAX:03-5228-4418  
e-mail:jaic-taikai@amail.plala.or.jp

- ※1) 事務局が不在の場合もありますので、できるだけメールまたはFAXにてお問い合わせください。
- ※2) 会場・交通案内などのお問い合わせは、近畿支部(080-5635-9570)にお願いいたします。

(2)レイアウト図

原稿標準仕様 左右余白 1.5cm 上下余白 2.5cm

◆原稿1枚目の様式

◆原稿2枚目~4枚目の様式

題 目		4行	前の頁から	
氏名(3行目) (所属機関)			上下45行	← 24字 →
1行(あける)				
書き始め(6行目)	前の段から 2字あける	上下40行	<キーワード>	
次の段へ				

2010年 月 日

【自主シンポジウム申し込み用】

FAX:03-5228-4418

## FAX送付状

(日本産業カウンセリング学会 第15回大会事務局 行)

自主シンポジウムを企画される方は、必要事項を記入し、大会事務局までFAXにてご送付ください。

タイトル
企画者
司会者
パネラー等
【主な内容】
企画者連絡先(電話番号・メールアドレスなどをご記入ください)

※本紙はコピーしてご使用ください。

## ■【宿泊のご案内】

JR 茨木駅周辺には、いくつかのホテルがあります。追手門学院大学行きスクールバス・阪急バスの乗場までは徒歩5分程度です。ご宿泊の予約やお問い合わせは各自でお願いいたします。

### ホテル日航茨木 大阪

〒567-0034 大阪府茨木市中穂積1丁目1-10 TEL 072-620-2121  
<http://www.nikkoibaraki-osaka.co.jp/>

\* ご予約とチェックインの際に、追手門学院大学で開催される「日本産業カウンセリング学会」に参加する旨をお伝えいただくと、下記の割引料金が適用されます。

- ・シングル 1泊 8,000円(税・サ込)、9,500円(税・サ込、朝食付)
- ・ツインシングルユース 1泊 10,000円(税・サ込)、11,500円(税・サ込、朝食付)

### 茨木セントラルホテル

〒567-0032 大阪府茨木市西駅前町14-8 TEL 072-624-1600  
<http://www1.odn.ne.jp/centralhotel/>

\* ご予約とチェックインの際に、追手門学院大学で開催される「日本産業カウンセリング学会」に参加する旨をお伝えいただくと、朝食(850円)が半額の420円となります。

### ホテルクレストいばらき

〒567-0033 大阪府茨木市松ヶ本町1-8 TEL 072-620-2020  
<http://www.hotel-crest.co.jp/>

### ホテルクレストディオ

〒567-0888 大阪府茨木市駅前1-3-2 TEL 072-620-1010  
<http://www.hotel-crest.co.jp/>

なお、大会第3日目(研修会)は、会場が大阪市内に移動いたしますのでご注意ください。